

地方創生推進交付金等を活用した事業の実施状況報告

地方創生推進交付金

NO.	交付対象事業の名称	概要	支出内容	主な取組内容及び成果	今後の課題及び方向性	本事業における重要業績評価指標(KPI)				
						指標	基準値(H30)	目標値(H34)	実績値(H30)	
1	健幸まちづくりに向けた成果連動型手法(SIB)を活用した自治体連携ヘルスケアサービス構築事業<広域連携事業>	地域における超高齢化及び人口減少社会の課題を克服し、活気のあるまちづくりを推進するために、健康寿命の延伸に資するポピュレーションアプローチとして、成果連動型手法(SIB)を活用した自治体連携ヘルスケアサービス(健幸ポイントプログラム等)の構築を行う。	健幸ポイント事業の運営及びシステム利用業務委託料 中間支援業務委託料 評価業務委託料 諸経費(ちらし配布手数料他) 業務用体組成計・プリンター・リーダーライター等購入費	健幸マイレージ(健幸ポイント)事業について、新潟県見附市、千葉県白子町と広域連携し、特別目的事業体と成果報酬型の契約により実施(参加者2,869人(うち新規参加者925人))	健幸マイレージ事業の参加者増・継続参加者増、歩数増 継続支援に資するための拠点整備 参加年齢緩和を実施 ポイントの寄附制度を見直し、参加者の歩数増と地域貢献の運動を図る	指標	プログラム参加による3市町の医療費抑制額	-	-18,000万円	-
						指標	プログラム参加による3市町の介護リスク抑制率(%)	-	-15%	-
						指標	プログラム参加者(人)	5,500人	11,850人	6,961人

NO.	交付対象事業の名称	概要	支出内容	主な取組内容及び成果	今後の課題及び方向性	本事業における重要業績評価指標(KPI)				
						指標	基準値(H28)	目標値(H33)	実績値(H30)	
2	日本一の里山「黒川」観光まちづくり事業	DMOを中心として、古民家の活用やダリヤや菊炭、栗といった特産品を活用した地域ブランドの開発、地域の交流などにより地域活動の活性化を図るとともに、里山体験学習をはじめ、里山イベントを開催するなど観光施策を展開し、交流人口の増加を図るとともに、持続可能かつ自主的な地域づくりをめざす。	黒川観光まちづくり支援業務委託	黒川まちづくり支援について、黒川地区等の観光マップ「秋里」(発行部数:25,000部)、「春里」(発行部数:25,000部)を発行したほか、大学と地域が連携した取組みを展開 黒川地域外のプレーヤーによるまちづくりの検討(井筒塾の開催:5回、延べ141人参加)	様々な地域資源、観光資源を活用した観光まちづくりの具体的推進 まちの魅力向上プロジェクトにて、ダリヤ園のあり方を検討 黒川地区における地域住民や地域外のプレーヤーの活動を支援	指標	(仮称)黒川観光まちづくり会社の収益額	0	8,700千円	-
						指標	(仮称)黒川観光まちづくり会社の従業員数	0	22人	-
						指標	観光客入込数	722,000人	762,000人	855,719人

地方創生推進交付金

NO.	交付対象事業の名称	概要	支出内容	主な取組内容及び成果	今後の課題及び方向性	本事業における重要業績評価指標(KPI)													
						指標	基準値(H26)	目標値(H30)	実績値(H30)										
3	若者・女性を中心とした新たな雇用の創出と産業活性化事業	女性を対象として、クラウドソーシングの活用や、起業に関心のある段階から起業後の事業の展開まできめ細かなフォローアップを展開することで、起業しやすい、働きやすい環境を創出するとともに、39歳以下の勤労意欲はあっても就労できていない若年者を対象にハローワークと連携して就労体験を提供し、経験やビジネスマナーを獲得してもらうことにより、市内就業率の向上等を図る。	在宅就業促進支援事業委託料 男女共同参画カレッジ委託料 ○女性起業サポート事業委託料 ○若年者就労体験促進支援事業	川西しごと・サポートセンター内に就労体験コーディネーター(キャリア・コンサルタント)1名を配置	就労支援の成果拡大に向けた制度利用者の確保 広報等による制度の周知の徹底 コワーキングスペースの設置に向けた取組みと連携 民間事業者と連携した設置の検討 起業支援に係る多様なニーズへのきめ細やかな対応 要望が多かった個別面談を複数回取り入れ、起業に対する悩みや不安の解消を図る 先輩起業家を巻き込んだ発表会型の交流会を実施することで、起業に向けた新たな繋がりを創出 起業家が必要とするスキル向上セミナーの実施 女性の新たなライフスタイルの確立に向けた継続的な支援 生き方や働き方などを学ぶ講座の開催による女性の新たなライフスタイルの確立に向けた継続的な取組みの実施	指標	若年者就労者数 30代まで。一体的実施事業を通じて就職した若年者及び若年者就労体験事業を通じて就職した若年者	96人	116人	123人									
				ハローワークとの連携により市内外(基本的には近隣)の求人情報の提供を受け、受入事業所を開拓(実績:40事業所)							市内在住の39歳以下の未就職者を対象に、受入事業所での就労体験を経て、就労に結び付ける事業の実施(体験参加人数:19人、内定者:17人)	多様な形での就労を支援するため、様々な形態のセミナーを実施 ・入門セミナー(参加者数:36名)...先輩ワーカーによるパネルディスカッション、在宅ワーク体験 ・実践講座STEP1(参加者数:45名)...在宅ワークの基本に関する動画配信 ・実践講座STEP2(参加者数:26名)...サテライト講座・オンラインサポート	女性の起業しやすい環境を創出するため、様々な起業段階に合わせた川西女性起業塾を実施 ・プレセミナー(1回、11名参加) ・ファーストステップセミナー(2回、22名参加) ・ベーシックセミナー(年7回(3時間/1回)、15名参加) ・ステップアップセミナー(年3回(2時間/1回)、19名参加) ・女性起業塾1期生との交流会の実施(年1回、11名参加) ・創業関連情報の発信	女性の新たなライフスタイルの確立を支援するため、男女共同参画カレッジを開催(延べ参加者数:110人)	指標	女性の起業数	0件	6件	0人
				女性起業塾1期生との交流会の実施(年1回、11名参加)											指標	在宅就労登録者数	0人	70人	13人
4	新たな魅力の創造と発信による交流・転入促進事業	子育て世帯や転入意向のある世帯などのターゲットごとに魅力を伝えるため、効果的なシティプロモーションの方法を検討し、従来の広報や広告による発信型のシティプロモーションから、ターゲットの直接的なイベント等への参加を誘導し、来街者の増加を図る参加型のシティプロモーションへと深化させることで、交流人口の増加を図る。	シティプロモーションに係る委託等 ・住宅・結婚・観光関連サイトなどを活用したシティプロモーション事業委託料等 ・市民参加型フェイスブックの運営に係るシステム使用料等 ・シティプロモーションサイト等の運営に係る業務委託料等 のせでんアートライン妙見の森負担金	市民参加型フェイスブックによる情報発信を行うとともに、利用者を対象に交流会を開催(フォロワー数:約1,100人) 観光デジタルガイドブック「裏かわにしさんぽ」の発行(発行回数:1回) 市公式インスタグラム「かわにしさんぽ」の開設(フォロワー数:約1,500人、投稿数:43件) FM放送を活用したPRの実施(FMCoCoLo20分番組:9回、FM802:20秒CM126本)	本市の魅力の認知度の向上に加え、交流・定住人口の増加につなげる地域・イベント誘導型のシティプロモーションの展開 HPやSNSなどのチャンネルを用い、日本の里山「黒川」をはじめとする観光資源等をPRするシティプロモーションの展開	指標	転入者数	5,792人	5,900人	5,374人									
指標	シティプロモーション専用サイトアクセス件数	20,208件	76,000件	67,185件															
指標	観光客入込数	2,092千人	2,300千人	2,304千円															

結婚新生活支援助成補助金

	交付対象事業の名称	概要	支出内容	主な取組内容及び成果	今後の課題及び方向性	本事業における重要業績評価指標 (KPI)				
						指標	基準値 (H27)	目標値 (H32)	実績値 (H29)	
1	川西市結婚新生活支援助成制度	若年世帯の結婚新生活を応援するため、敷金・礼金といった住居費及び引っ越し費用を助成(上限24万円)する。	結婚新生活支援助成補助金	結婚新生活支援助成制度を創設し、若い新婚世帯の結婚新生活を支援。(実績:32件)	○制度の周知が必要 結婚式場相談窓口におけるPRや不動産関係事業者との連携による幅広い周知の実施	指標	婚姻件数	588件	620件	-

地域少子化対策重点推進交付金

	交付対象事業の名称	概要	支出内容	主な取組内容及び成果	今後の課題及び方向性	本事業における重要業績評価指標 (KPI)				
						指標	基準値 (H29)	目標値 (H30)	実績値 (H30)	
1	乳幼児ふれあい体験「赤ちゃん先生プロジェクト」事業	乳幼児と触れ合う体験を通じて、子育てなどに対する理解を深めたり、家族に見守られて成長しているという自尊感情の醸成につなげる。	○NPOへの報償費	○乳幼児とのふれあいや保護者の体験談などを聞くことで、命の大切さなどを実感させる取組みの実施。 (参加児童生徒数:2,480人、参加赤ちゃん先生:266組)	○本市の特色を生かした授業の実施や相談体制の構築による学校教育の環境の充実 継続的な交流を図るため、実施対象学年を、学校の実態に応じて市教委、NPO、学校で調整できるよう要綱に位置付け	指標	乳幼児に対する関心・親しみ 命の大切さの醸成	80.0% (小) 80.0% (中)	85.0% (小) 85.0% (中)	94.0% (小) 93.0% (中) 98.0% (小) 96.0% (中)